

協会設立30周年記念事業が実施されました 実験やジャズ演奏で盛り上がったパーティー

浅井勝則（事務局長）

2017（平成29）年10月7日に、習志野市国際交流協会設立30周年を記念して、千葉工業大学津田沼校舎において講演会とアニバーサリーパーティーが盛大に開催されました。この事業は、平成28年12月に第1回実行委員会が開かれ、以後7回の実行委員会で協議を重ねて計画され準備された事業です。

【記念講演会】

第1部は、同校舎2号館3階大教室を会場に午前10時から行われた記念講演会でした。北里環境科学センター理事長の伊藤俊洋氏を講師にお迎えし、「『宇宙生命哲学』事始め」という壮大なテーマの講演でした。伊藤先生の用意していただいた模型等を使いながらの、地球上の全ての生命に関わる新しい哲学への提言に、112名の参加者は熱心に耳を傾けていました。講演の最後には、伊藤先生の美声も披露していただき、会場全体が和やかな雰囲気にお包まれた中でのお開きとなりました。

【アニバーサリーパーティー】

第2部は会場を同校舎1号館20階展望室に移してのアニバーサリーパーティーでした。ここでは短時間での会場移動と参加者100人の受付がスムーズにいくか心配でしたが、協会の皆様のご協力により大幅に遅れることなくパーティーを始められました。

司会進行は日本を代表する水環境問題の専門家で国連テクニカルアドバイザーでもある吉村和就 NIA 副会長にお願いしました。崎山 NIA 会長、宮本習志野市長の心温まる挨拶のあと、来賓の紹介、タスカルーサ市からの ALT の紹介、荒木前習志野市長の音頭による乾杯に引き続き歓談が始まりました。BGMには、市内外のライブハウスなどで活躍している「ジャズフレンズ」によるジャズ演奏が会場の雰



記念講演は伊藤俊洋先生の「宇宙生命哲学事始め」



千葉工大大教室で講演に聞き入る参加者



20階の展望室でのパーティー。眺望は悪天候で残念

困気を盛り上げてくれました。

第1部講演会の講師である伊藤先生もパーティーに参加され、テーブルの空きスペースを利用して水の表面張力に関する実験をしていただきました。実験テーブルを囲んだ参加者は水に沈まない一円玉や金属片を注視していました。美味しい料理が並んでいる各テーブルでは参加者の和やかな歓談風景が見られました。

このように、大盛況のうちに30周年記念事業を実施できましたのは、実行委員の皆さまをはじめとする全ての協会の皆さまのご支援の賜物と感謝申し上げます。また、学生の授業のある中で素晴らしい会場と美味しい料理を提供していただきました千葉工業大学の瀬戸熊理事長、小出学務部長をはじめとする職員の皆さまにも深く感謝申し上げます。



荒木前市長の音頭で全員で乾杯



BGMで流れた「ジャズフレンズ」による演奏